

巻頭言 着任のご挨拶～身近に頼って頂ける皮膚科を目指して～



＜皮膚科 教授 渡辺秀晃＞

4月から皮膚科の診療科長を拝命しました渡辺秀晃と申します。私は1995年に昭和大学医学部を卒業しました。その後、2000年に皮膚科専門医の資格を取得後、カナダのトロント大学皮膚科、アメリカのジョンス・ホプキンス大学皮膚科に留学しました。留学中は主に皮膚免疫・アレルギー学、皮膚腫瘍の研究に専念しました。2003年に帰国してからはそれまでの経験を活かし昭和大学病院で臨床・研究・教育に偏りの無いよう尽力して参りました。アトピー性皮膚炎、乾癬、重症型薬疹を専門としています。

アトピー性皮膚炎につきましてはアトピー外来を25年間担当し、多くの患者さんの治療にあたってきました。最近ではIL-4/IL-13阻害薬（デュピルマブ）という新薬の重症アトピー性皮膚炎に対する効果判定、病勢バイオマーカー（指標）の検討結果をいち早く学会誌で報告しています。今や「アトピー性皮膚炎で苦しむ時代は終わった」と言っても過言ではありません。乾癬についても長期にわたり専門外来を実施し、現在保険適応となっている多くの生物学的製剤の臨床試験を昭和大学病院で行ないました。どのような乾癬患者さんにはどのような治療を行うべきかを熟知しています。重症のアトピー性皮膚炎／乾癬の治療を得意としておりますので、そのような疾患でお悩みの患者さんは是非当院皮膚科を受診してください。

重症型薬疹は、薬剤内服後に臓器障害を伴い全身の皮膚が剥けたり、失明を起こすこともある死亡率30%の病気を含みます。発症機序から治療・疫学などあらゆる方向から検討を行ってきました。診断基準作成（2005年）、日本皮膚科学会ガイドライン作成（2016年）に携わっております。特に「治療」に力を入れています。当院は2次救急拠点病院Aの指定を受けておりますので、このような重症皮膚疾患を治療するのに最適な病院です。他科の先生方のご協力を頂きながら、横浜北部医療圏のみならず、東京・神奈川の重症薬疹の拠点病院とすべく力を注いでまいります。

当院皮膚科では、以下の取り組みを行っています。

- ①外来手術の一部を手術室で行い安心・安全・綺麗な環境で皮膚外科手術を受けていただけます
- ②皮膚に紫外線の一部の波長を照射する装置であるエキシマライトを導入し、アトピー性皮膚炎や乾癬、悪性リンパ腫、円形脱毛症の患者さんなどの治療に役立てます。
- ③現在文部科学省・厚生労働省 科学研究費・日本医療研究開発機構（AMED）に合わせて4つの公的研究（主に臨床研究）が採用されており、その実践を行います。

安心で高度な医療を提供するため、院内外の医療スタッフと協力しながら診療にあたっておりますので、よろしくお願いいたします。



P1.【巻頭言】

着任のご挨拶～身近に頼って頂ける皮膚科を目指して～

P2～3.【医学講座コーナー】流行性角結膜炎について

P4.【お知らせ】がん相談支援センターをご存じですか？

P5. 患者さんからのご意見・ご要望について

P6.【お知らせ】

臨床病理検査室が国際規格ISO 15189の適合認定を受けました

【編集後記】

【医学講座コーナー】流行性角結膜炎について

（眼科 准教授 薄井隆宏、眼科 助教 友寄友美）

流行性角結膜炎とはアデノウイルスの感染によって起こる結膜炎です。

典型的なものは、以下の3つが揃ったものとされていますが、全てが必ず出現するわけではありません。

①急性濾胞性結膜炎：

まぶたの裏側を覆っている半透明な膜（結膜）が炎症を起こし濾胞が出現している状態

②角膜上皮混濁：

通常であれば透明である角膜上皮の下に濁りが生じること

③耳前リンパ節腫脹：

耳の穴の前にあるリンパ節が腫れること

流行性角結膜炎は8月上旬に感染者のピークを迎えることが多いです。

感染から7～14日の潜伏期を経て、結膜の充血などから発症します。

炎症がひどくなると目やにが増え（図1）、黒目のにごり（角膜混濁）やまぶたの腫れなどの症状がでてきます。

小児や重症化例ではまぶたの裏側に偽膜（炎症により生じる膜）がはることがあり、角膜を傷つけ、強い目の痛みを引き起こします（図2）。



（図1．結膜濾胞と漿液性眼脂）



（図2．眼瞼結膜に生じた充血、偽膜）

細菌感染も合併すると角膜（黒目）に穴が空いてしまうこともあり、さらに病態は重症化します。

アデノウイルスは感染力が非常に強いウイルスです。インフルエンザのような空気感染ではなく、接触感染によって感染が広がります。

感染した人が、自分の目を触った手で触れたもの、全てにウイルスが付着します。

付着したウイルスに触れてしまうことで、さらに別の人へと感染が拡大していきます。

その感染力の強さから、学校保健法でも出席停止が義務付けられています。症状がなくなってから2日間は出席停止となるため、平均的には発症から7日から10日の間は自宅安静が必要です。



【医学講座コーナー】流行性角結膜炎について

～ 診断・治療について～

(眼科 准教授 薄井隆宏、眼科 助教 友寄友美)

診断は、目やにの性状や顕微鏡の検査で行うこともありますが、抗原検出による迅速診断が多くの施設で行われています。

迅速診断は、早いもので 10 分程度で結果を得ることができますが、その感度（病気がある群での検査の陽性率）は 60%程度、特異度（病気が無い群での検査の陰性率）は 100%です。つまり、検査で陽性が出た場合はほぼ確実にアデノウイルス感染と診断できますが、陰性の場合でも感染を否定することはできません。

従って、陰性の場合でも、所見上アデノウイルスの感染が疑わしい場合には、流行性角結膜炎として治療を行われたり、出勤、通学停止を指示されることもあります。

治療に関してですが、現在のところ、アデノウイルスの特効薬は開発されていません。強い結膜炎を起こすことが多いため、炎症を抑えるための点眼薬、そして二次感染を防ぐための点眼薬を処方します。

このような対症療法を行いながら、さらなる感染拡大の防止に努めることが肝要です。

アデノウイルスは感染力が強く、家庭内でも同じタオルを使ったり、めやになど目に触れたティッシュを放置し、それに家族が触れてしまうだけでも感染が広がっていきます。

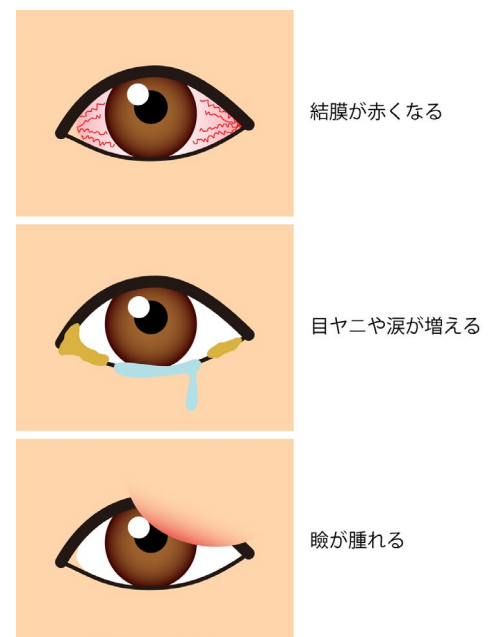
感染者がいる場合はタオルは家族で共有せず、洗濯も別々に行う、ドアノブなど触れる部分は頻回に消毒するなど、接触感染予防策をしっかりとする必要があります。

結膜炎を生じている間は、コンタクトレンズは使用禁止です。コンタクトレンズは異物を目に閉じ込めることになってしまいますので、炎症の助長につながります。また、処方される点眼薬はコンタクトレンズ装用下での使用は不可であることがほとんどですので、注意が必要です。

流行性角結膜炎は、出席停止や出勤の自粛など日常生活に制限をきたす疾患であり、収束までの期間も 1～2 週間と長く、前述のように重症化すると生活の質を大きく下げると症状が出現します。

現在もさまざまな薬剤の臨床研究が行われていますが我が国での実臨床への応用には至っておらず、早期の抗ウイルス薬の開発が望まれます。

引用 図 1.2 日本眼科学会 ウイルス性結膜炎ガイドライン



< 結膜炎の症状の一例 >

【お知らせ】 がん相談支援センターをご存じですか？

「がん」は、日常生活を送りながら治療し、長期間にわたって付き合っていく病気になってきています。がん相談支援センターでは、そのようながんに関する様々な相談に対し、専門の相談員が対応しております。

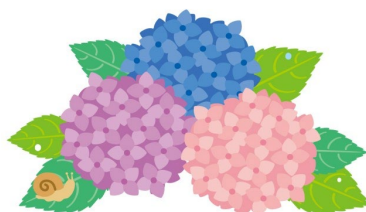
- ・がんと診断され、心配や不安がある
- ・家族ががんになったが、どうしたらいいかわからない
- ・がん治療について詳しく知りたい
- ・今の症状に困っている
- ・日々の生活を送る上で困ったこと、心配なことがある
- ・セカンドオピニオンとは何か、どうしたらいいのか
- ・治療費などで困っている
- ・緩和ケア病棟について知りたい
- ・患者会について情報をしりたい

などなど・・・



＜がん相談支援センターの相談員＞

がん相談員の山嶋と脇谷です。
どのようなご相談にも対応しますので、ひとりで悩まずにお気軽に起こしてください。



お話を伺い、様々な情報を提供し、疑問、悩み、不安を少しでも解消できるよう、お手伝いをさせていただきます。当院を受診していない患者さんの相談も受け付けています。

お気軽にご相談にお越しください。

【場 所】：中央棟1階（3連エレベーター横）

【受付時間】：平日 9時～16時（土日・祝日を除く）

【相談希望の場合】予約不要。直接おいでください。

※個人の秘密は守り、相談されたことにより不利益が生じないように配慮します。

※相談は無料です。

患者さんからのご意見・ご要望

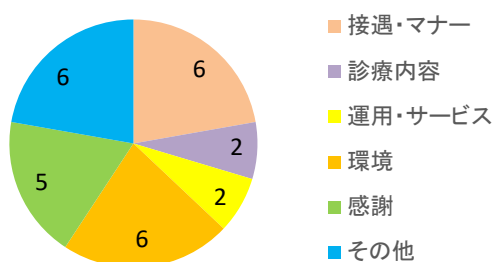
日々患者さんよりいただきましたご意見・ご要望に関しましては、病院長及び関連する部署の責任者に報告し、改善に努めております。

今までのご意見の中で多くいただいたものや最近のご意見・ご要望を中心に改善策を掲載させていただきました。掲載されていない内容についても対応しておりますのでご了承ください。

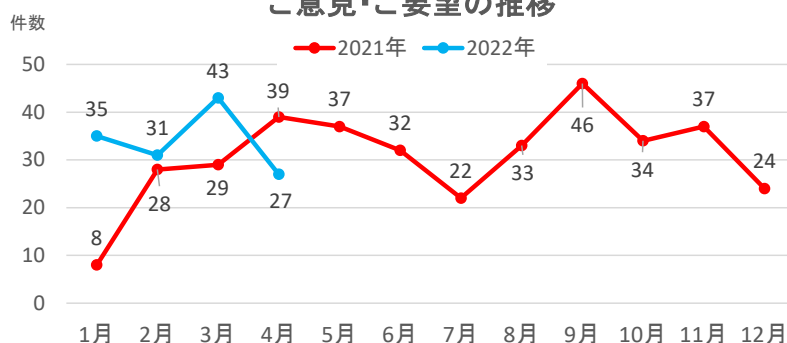
今後もお気付きの点やご要望をお聞かせくださいますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望	回答・改善等
音楽について。 朝 8:30 と夕方 17:00 に病棟に流れる音楽の曲名を教えてください。	お問い合わせありがとうございます。 診療受付時間の開始・終了時に放送している音楽は、昭和大学の校歌です。 昭和大学ホームページ内の「PRESSROOM」 →「SHOWA MOVIE」より校歌をご視聴いただけます。 (https://www.showa-u.ac.jp/pressroom/movie.html) また、YouTube でも公開しておりますので、そちらも是非ご視聴いただけますと幸いです。 (回答部署：管理課)
入院中の家族の荷物を、時間外受付（防災センター）に預けようとしたら、現金、生鮮食品は預かれないとのこと。 もっとわかりやすく、預かれる物、預かれない物を、受付のところに表示していただけると助かります。	ご意見ありがとうございます。 お預かりできない物品の一覧を、時間外受付（防災センター）に掲示しました。 (回答部署：管理課)
入院中の患者さんが外来におりてきて、ご家族と話している場面をよく見かけます。 何のための面会禁止なのでしょうか。PCR検査までして入院しているのに、これでは意味ないと思います。 病院でもきちんと管理していただき、警備員さんも声がけしてくださると良いかと思えます。	この度は、不安な思いをおかけし申し訳ございませんでした。 改めて、職員全体で面会禁止を徹底してまいります。 貴重なご意見ありがとうございました。 (回答部署：管理課)

2022年4月
ご意見・ご要望の総計27件



2021年・2022年
ご意見・ご要望の推移



【お知らせ】

臨床病理検査室が国際規格 ISO 15189 の適合認定を受けました

当院の臨床病理検査室が公益社団法人 日本適合性認定協会より臨床検査室の認定（ISO 15189）に適合していることが認められました。

臨床検査室認定とは、臨床検査（一般検査、血液学的検査、生化学的検査、免疫学的検査、微生物学的検査、病理学的検査など）を実施する臨床検査室の技術能力を証明する手段の一つです。国際規格「ISO 15189（臨床検査室-品質と能力に関する特定要求事項）」に基づき臨床検査室の審査が行われ、臨床検査を行う能力を有していることが認められました。

	臨床検査室 認定証	認定番号 RML02830
	機関名称：学校法人昭和大学 昭和大学横浜市北部病院 臨床病理検査室	
	所在地：神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1	
	貴機関は本協会の下記の基準に適合していることが認められましたので、ここに臨床検査室として認定します。	
	適用基準：ISO 15189：2012（英対訳版）	
	認定範囲：附属書による。	
	事業所：附属書による。	
	有効期限：2026 年 4 月 30 日	
	初回認定日 2022 年 4 月 15 日	
	公益財団法人 日本適合性認定協会	
	理事長  飯塚悦功	

編集後記

私たちの身の回りには、スマートフォンやパソコンなど、様々な電子機器があります。このような電子機器の小型・高性能化を可能にしたのが「トランジスタ」であり、6 月 30 日は「トランジスタの日」として記念日が制定されています。

1948 年 6 月 30 日、アメリカの物理学者 3 名が発明したトランジスタが初めて公開されました。この功績により、3 人はノーベル物理学賞を受賞しました。

トランジスタは、増幅・発振・スイッチングなどの動作を行うことができる半導体素子のことで、小型・軽量・長寿命で消費電力が小さいなどの利点があり、急速に普及していきました。今では集積回路（IC）の中に組み込まれていて、医療機器を含めた様々な電子機器に活用されています。

私たちの働く臨床現場での新たな気づきや発見から、臨床研究に取り組むことで、医学を発展させる研究につながるかもしれませんね。

（臨床工学技士 田中 駿人）



北部病院だより 第168号
2022年6月1日発行

発行責任者 門倉 光隆（昭和大学横浜市北部病院長）

編集責任者 緒方 浩顕（広報委員会 委員長）

発行 昭和大学横浜市北部病院

〒224-8503 横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話 045-949-7000(代表)

URL：<https://www.showa-u.ac.jp/SUHY/>

北部病院ホームページにて最新・過去の『病院だより』がご覧いただけます。